

0 始めに

1 計画の背景

2 計画策定の目的

3 計画期間

4 市民まちづくり活動とその役割

5 市民まちづくり活動の現状と課題

- (1) 参加する側から見た現状と課題
- (2) 活動団体側から見た現状と課題

6 計画の基本目標

「豊かで活力ある地域社会の発展のために」

＝「市民が市民の活動を支えるまちづくりの札幌スタイルの構築」

- (1) 多くの市民によるまちづくりへの参加
 - ① より多くの市民のまちづくりへの参加
 - ② 多様な参加スタイルの実現
 - ③ 気軽に楽しみながら参加できるように
 - ④ 市民と活動団体がつながる
- (2) 多種多様な市民まちづくり活動の充実
 - ① 様々な団体の活動の活発化
 - ② まちづくりの担い手の叢生
 - ③ 企業の社会貢献活動の広がり
- (3) 市民まちづくり活動団体間の連携活発化
 - ① 団体間の連携によるまちづくりへの相乗的効果の算出
 - ② 団体間の連携の輪の広がりによる市民参加の促進
 - ③ 市民まちづくり活動と行政の連携
 - ④ 連携のためのコーディネーターの創出
- (4) 自主的・自律的なまちづくり活動の拡大と連携の展開による地域力の強化
- (5) 市民一人ひとりが支え合うまちづくりの札幌スタイルの創造
- (6) 成果指標

7 施策の方針

- (1) 多くの市民が主体的にまちづくりに参加できる環境づくり
 - ① 市民がまちづくりの重要性について理解し、関心を持っていくような取組の実施
 - ② 個々人の生活や諸事情に合わせた参加を受け入れる仕組みづくり
 - ③ 気軽に楽しみながら参加できる機会の提供
 - ④ 市民と団体が交流する機会の設定
- (2) 自立的な市民まちづくり活動の広がりへの促進
 - ① 様々な活動主体に対する総合的な情報支援
 - ② 活動の場に関する支援の充実
 - ③ 財政的な支援の拡充
 - ④ まちづくりの担い手の総合的・段階的な育成支援

- ⑤ 「企業市民活動」の普及・促進
- (3) まちづくりを行なう様々な主体の連携促進
- ① 団体間、団体と市民、団体と企業、団体と行政といった各主体間の連携の促進
- ② 市民協働の促進
- ③ 諸主体の連携による重層的な市民まちづくりネットワークを目指して
- (4) 計画の推進にあたり
 - ① 庁内の推進体制の整備
 - ② 計画の進行管理と検証

8 基本施策

<Ⅰ 参加する市民に向けた施策>

- (1) 市民に対する効果的な情報の提供
- (2) 団体自らが行なう市民向け PR への支援
- (3) 市民がまちづくりに関心を持つことができる取組の実施
- (4) 市民と団体が出会い・交流できる取組の実施
- (5) 地域の多様な交流サロン活発化のための支援

<Ⅱ 活動する団体等に向けた施策>

- (1) 総合的な情報発信
- (2) 公共・民間施設の有効活用
- (3) さぽーとほっと基金のメニューの多様化
- (4) 活動主体の種類・活動段階に応じた育成支援
- (5) 企業の社会貢献活動の促進諸施策の実施

<Ⅲ 団体間の連携促進に向けた施策>

- (1) IT を活用した情報交換や交流を図れる仕組み
- (2) 市民が団体を知り、団体同士、団体と企業が出会い、交流する場の設定
- (3) 市主催各種イベントでのまちづくり活動 PR の実施
- (4) 市民が団体の活動に体験的に触れられる機会の設定
- (5) 団体間、団体と行政の協働事例普及
- (6) 重層的なまちづくりネットワーク形成のための環境づくり

<Ⅳ 計画の推進に関わる施策>

- (1) 職員の意識醸成
- (2) 関係部局間の連携
- (3) まちづくりセンターの活用
- (4) 計画の進行管理、検証、検証結果のフィードバックの実施

9 札幌市が進める重点施策・事業

- ### 10 市民まちづくり活動の今後と市民まちづくり活動を支える総合的な環境づくり
- 全体の内容を踏まえてのまとめと展望

用語解説

資料編